

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
羽生市	下水道事業	公共下水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

単独公共下水道で職員5人による事業体制により、経費の削減を行っていることから現行の体制を継続するものである。

(今後の経営改革の方向性等)

多額の固定資産を所有しているながら事業収入が少額であるため、これらの維持と収益の確保から今後更なる案を検討する必要がある。